

3月寄宿舎だより

福岡県立特別支援学校「北九州高等学園」寄宿舎

No.11 令和8年3月19日発行



少しずつ暖かくなり春らしさを感じる頃になりましたが、保護者の皆さまには益々、御健勝のことと存じます。今年度はインフルエンザの大流行で学園祭が中止になってしまうという例年のない出来事に見舞われました。学年ごとの開催にはなりましたが、トラブルにも負けず最後まで立派にやり遂げる生徒の姿に感動をもらいました。こういうときに生徒の大きな成長を感じ嬉しく思います。

さあ、4月からは一つ上の学年になります。新たに目標を掲げ、さらに頑張ってもらいたいと思います。

保護者の皆さまにはこの一年、寄宿舎教育に御理解、御協力いただき、心より感謝申し上げます。来年度も職員一同、生徒が安心安全に生活できるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

寮務課長 西川とよみ



<新入舎生を迎えるにあたって>

新入舎生を迎えるにあたって、各部屋で意見を出し合い、なかま会役員で目標を決めました。先輩としての自覚を持ち、新入舎生の良いお手本になってくれることを期待します。

目標

「積極的に声をかけ、分からないことがあったら、優しく丁寧に教える」

<生活スキルアッププログラム>

卒業後に必要な知識や技術などを身につけるため、生活スキルアッププログラムを実施しています。3学期は、社会人としてTPOに合わせた服装や問診表の適切な記入の仕方などについて学習しています。

